



2年生 タブレットを使っでの学芸会練習



パワーアップ
POWER UP

R7 年度 千歳市立末広小学校 学力向上通信

2025.10.27 (月) 発行 No. 5

発行者 主幹教諭 ○○ ○○

学力向上の取り組みを紹介します！Part 2

日頃から末広小学校の教育活動に対してご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、末広小学校では、学力向上に向けて教職員一丸となって取り組んでいます。学力向上通信 No.3 に引き続き、今回も、学校で行っている学力向上に向けた取り組みについて紹介します。

学力向上の取り組み①

「個別最適な学び」の充実

子どもたち一人一人にとって最も適した方法やペースで学びを進めていくのが「個別最適な学び」です。子ども一人一人の個性や能力、興味・関心等に合わせて学びを調整する授業の充実を図っています。この学習スタイルでは、先生が子どもたちの学習の進度や状況に合わせて調整したり、子ども自らが何をどのように学ぶかを選んだりしていきます。学習を進めるにあたっては、学力向上の取組②（下に記載）で紹介している「協働的な学び」を取り入れながら友だちと共に学ぶ場面も大事にしていきます。



1時間ごとの学習課題や内容を確認しながら、自分のペースで学習していきます。

学力向上の取り組み③

水曜日の「視写」・「タイピング」



毎週水曜日のSタイムでは、1、2年生が「視写」、3年生以上は新たに「タイピング」に取り組んでいます。1、2年生では「正しい文章や上手な文章を書き取ることで文章構成を知り、文章を書く力を育てる」ことを、3年生以上は「学校や家庭でタブレットを活用する上での基本となるスキルを定着させる」ことを目的としています。どの学級も水曜日のSタイムの時間に、集中して取り組んでいます。

学力向上の取り組み②

「協働的な学び」の充実



「協働的な学び」とは、子どもたちが互いに協力し合い、教え合いながら進める学習方法です。子ども同士が協働的に学ぶことで、身に付けた知識・技能を定着させたり、物事を多面的に考えたり、思考を広げ深めさせたりできると考えられています。子どもたちに「学びに向かう力・人間性」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」といった今求められている資質や能力を確実に身に付けさせるために、「対話」を中心とする、他者と協働的に学ぶ授業の充実を図っています。

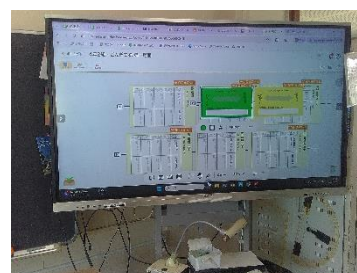
「対話」とは…

- 互いの立場や意見の違いを理解し、そのズレを擦り合わせることを目的に行う。
- 「会話」には明確な目的やゴールはないが、「対話」では何かしらのテーマに基づいてそれぞれの意見を述べ合う。

学力向上の取り組み④

「ICT」の効果的な活用

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させていくために欠かせないのが「ICT」。子どもたちはタブレットを活用しながら、自分のペースで学んだり友だちと対話したり、友だちの考えを電子黒板で参照したりしながら、自らの考えを深めたりしています。学習内容を定着させるためにタブレットを活用したドリル学習も進んでいます。タブレット活用ルールを守ることが徹底しながら、子どもたちに必要な力を身に付けさせていきます。



パワーアップウィーク 2 回目 ご協力をお願いします！

《パワーアップウィーク②実施期間》
10月27日（月）の家庭学習
～11月7日（金）の家庭学習

「パワーアップウィーク」は、NRT の結果から明らかとなった課題（学習内容）を家庭学習の中で重点的に盛り込むことで学力向上を目指す取り組みです。今日の家庭学習から2回目の取組が始まります。期間中は「パワーアップウィークで各学年が取り組む学習内容」（下図参照）に記載されている内容を取り入れて家庭学習を行ってください。2回目は1年生を含む、全校で取り組みます。1回目と学習内容は変わっていません。ご協力をよろしくお願いいたします。

《2025 パワーアップウィークで各学年が取り組む学習》

1 年生	① 計算（たし算・ひき算）
2 年生	① 計算（たし算・ひき算）
3 年生	① 計算（わり算以外） ② 分数
4 年生	① 計算 ② 小数 ③ 分数
5 年生	① 計算 ② 小数 ③ 分数
6 年生	① 計算 ② 小数 ③ 分数

とにかく

★計算

★小数・分数のしくみ、計算に特化する。

★末広小学校としての家庭学習の内容は2種類です。その両方で取り組みます。

担任から指定された課題



子ども自身が内容を決めて取り組む課題（ノート）

取り組み方 その1 学校として・・・

パワーアップウィーク中は・・・

- ① 学校からの宿題の中で、上記の「パワーアップウィークで取り組む学習内容」を盛り込みます。
- ② 学習する量は、「目安の時間」いっぱいかけて取り組む量とは限りません。上記の内容以外も宿題が出される可能性があります。

期間中で取り組む学習内容です。今年度の NRT の結果から明らかになった本校児童が苦手としている学習内容から決めています。学校が出す宿題やノートでこの内容を学習していきます。

取り組み方 その2 ご家庭で・・・

パワーアップウィーク中は・・・

- ① ご家庭で、家庭学習ノートを使って内容を決めて学習する際は、できるだけ毎回、上記の「パワーアップウィークで取り組む学習内容」のいずれかを学習してください。
- ② 学校から課題が出された日も、家庭学習ノートを使用しての自主学習ではできるだけ取り入れてください。
- ③ 土・日・祝日に学習する場合も取り入れてください。
- ④ お子さんの得意・不得意を考慮し、どれか1つの学習内容を集中して取り組むなど、取り組み方を工夫してもよいです。
- ⑤ ノート1ページいっぱいに取り組む必要はありません。学習量はお任せします。

ご家庭でノートを使って学習する際、パワーアップウィーク期間中は《パワーアップウィークで各学年が取り組む学習》に取り組んでください。

今年度も
実施！

漢検

ぜひご家族でチャレンジを！

今年度も末広小学校を会場（準会場）に、「日本漢字能力検定（漢検）」を実施します。漢字の学習をがんばるための一つの目標にしてみるとよいと思います。今年度も、お父さんやお母さんだけではなく、お兄さんやお姉さんも受検可能とします。ご家族そろって受検してみるのもいかがでしょうか？

□検定日 2026年1月31日（土）

○受検級によって検定時間が異なります。検定開始時刻につきましては受検者数等を考慮して決定します。

□受検可能な級 2～10級 ※1級・準1級は受検できません。

□ご家族の方も受検できます。 ※ただし、小学生のお子さんと一緒に受検するご家族に限ります。

□検定料がかかります。

○受検する級によって金額が異なります。

○11月下旬ごろに申込用紙や封筒等を配付します。申し込み期間は11月下旬～12月上旬を予定しています。

※詳細につきましては、次回以降の学力向上通信にてお知らせします。

昨年度の受検者数

77名

（うち、保護者・中学生11名）

※申し込みした人数